



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。なお取付け後は、お施主様に必ずお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- この製品の取付けには、あらかじめ構造材の加工が必要です。本説明書に従って加工をしてください。(カーテンボックス脱落の原因になります。)
- 壁付け型にする場合、取付け金具は、必要本数を必ず取り付けてください。(カーテンボックス脱落の原因になります。)
- この製品の組立て・取付け時には、同梱の指定ねじを使用してください。他のねじを使用すると部品・部材の脱落や、枠の垂れ下がり・ゆがみ等の原因となります。(本説明書内で「現場手配」と記されている場合は除きます。)

■取付け上へのお願い

- この製品の基材には、MDFを使用しております。ねじを使用する際には、ねじ径の70%以下の下穴をあけてください。直接ねじ込むと、ワレの原因になります。
- この製品のねじ締め付け時には、クラッチ付きのドライバーを使用してください。締め付けトルクが強すぎると、ねじが空転したり、ねじの頭がとんだり、つぶれる場合があります。

■取付け手順

■部品の明細

名称	本体	木口部材	木口シールセット	取付ねじ
姿図				
入数	1	2	L1 R1	2000 2800 4000 5 7 10

※木口部材及び木口シールセットは、幅詰めを行なう場合に使用します。

(表-1、受け木取付けピッチ表)

呼称	穴ピッチ	受木数
2000		5
2800		7
4000		10

■壁付け金具セット明細

名称	取付金具A	取付金具A 取付ねじ	取付金具B	取付金具B 取付ねじ	本体取付ねじ	本体取付 ナット
姿図						
入数	2000 2800	2 4	5 7	10 14	5 7	5 7

※W4000用の取付けにはW2000用を2セット使用してください。

(表-2、取付け金具B取付ピッチ表)

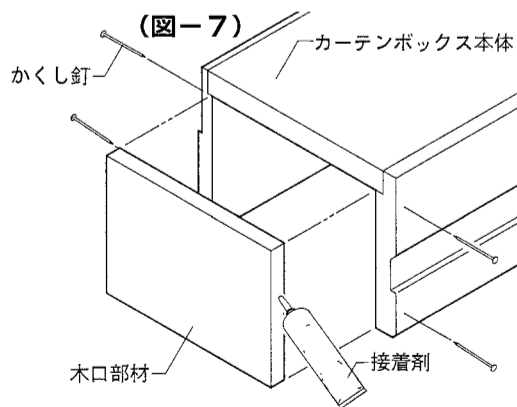
呼称	穴ピッチ	受木数
2000		5
2800		7
4000		10

(表-3、取付け金具A取付け位置表)

呼称	位置図	取付数
2000 2800		2
4000		4

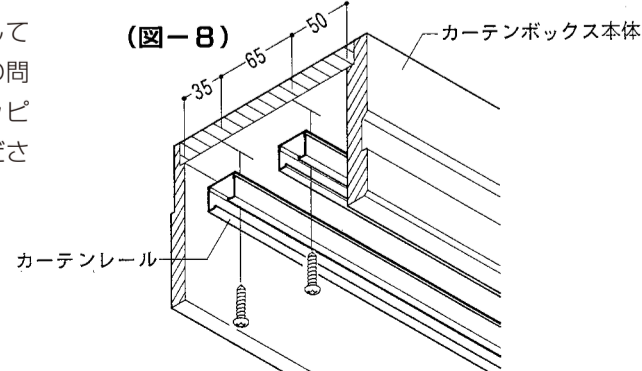
■幅詰めを行う場合

- ①タッカーの位置をよけて、幅詰め分をのこぎり等で切断してください。(タッカーのピッチは約150mmです。)
※切口は、必ずカナナ仕上げをしてください。
- ②同梱の木口部材に、接着剤を塗り、化粧面を内側にして差し込みます。ボックスの木口面と木口部材の水平を確かめた後、かくし釘で固定します。(図-7)
- ③平入り納まり(カーテンボックスの側面外観を化粧面に納まり)の場合は、同梱の木口シールを張ってください。



■カーテンレールの取付け

- カーテンレールの取付け位置は、(図-8)を参考にしてください。カーテン同士のぶつかりや、すれる等の問題を防ぐことができます。又、取付けねじは、タッピングねじφ4のL=16mm以上のものを使用してください。
- ※必ず、ねじ径の70%以下の下穴をあけてください。



〈天井埋込み型〉

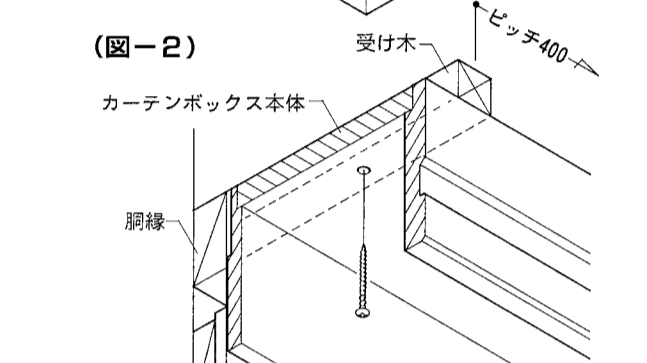
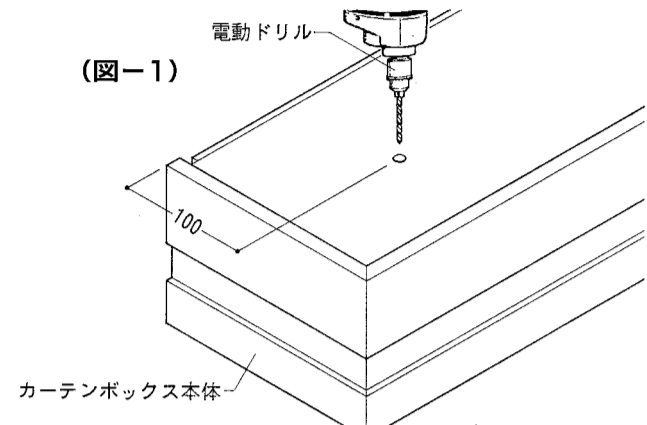
1 下工事

▲注意

- カーテンボックスの取付けに必要な受け木を躯体にあらかじめ組み込んでください。(表-1、受け木取付けピッチ表参照)
その際、天井仕上げ材の下面から受け木までの寸法を91mmとします。(天井埋込み型納まり図参照)

2 本体の取付け

- ①本体上面の半抜き穴をφ5のドリルで抜きます(図-1)
- ②天井受け木へ同梱のトラスタッピンねじ(φ4×50)で取り付けます。(図-2)



〈天井直付け型〉

1 下工事

▲注意

- 〈天井埋込み型〉と同様に受け木を組み込みます。天井下地材又は、天井仕上げ材を張ってから、カーテンボックスを取り付けます。その際、受け木位置が分かるようにしておきます。

2 本体の取付け

- 天井受け木へ同梱のトラスタッピンねじ(φ4×50)で取り付けます。(天井直付け型納まり図参照)

〈壁付け型〉

- 壁付けには、壁付け専用金具セット(商品コードW2000用NNAZ001、W2800用NNAZ002)を必ず使用してください。

1 下工事

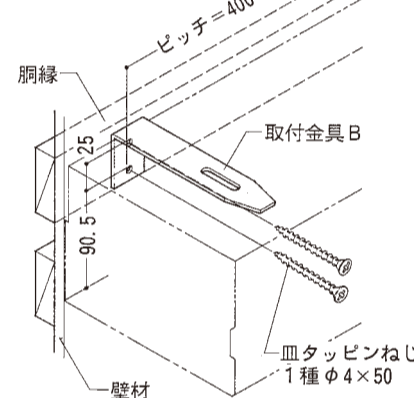
▲注意

- カーテンボックス取付け位置にあらかじめ胴縁を入れてください。(取付け寸法は、壁付け納まり図参照)

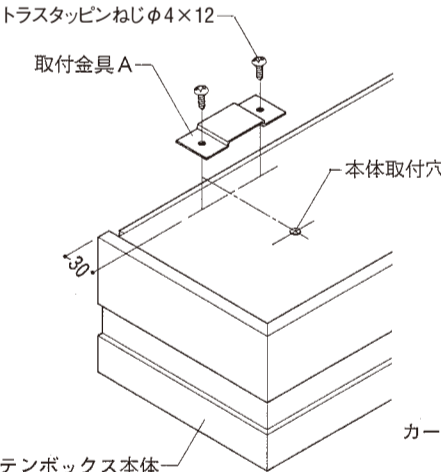
2 本体の取付け

- ①取付け金具Bを胴縁に同梱の皿タッピンねじ(φ4×50)で取り付けます。取付け位置及びピッチは(図-3)、(表-2)を参考にしてください。
- ②本体上面の半抜き穴をφ8のドリルで抜きます。(図-1)
- ③カーテンボックス上面に取付け金具Aを同梱のトラスタッピンねじ(φ4×12)で取り付けます。(図-4)
※取付け位置は(表-3)をご覧ください。
- ④取付け金具Bに取付け金具Aを通して仮固定します。(図-5)
- ⑤本体の取付け穴に取付け金具Bを合わせて同梱のフランジ付きナットとトラス小ねじ(M5×30)で固定します。この時に、まず両端を固定し、次に中間部を固定してください。(図-6)

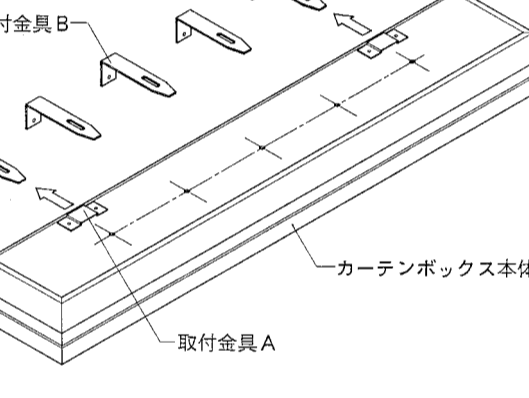
(図-3)



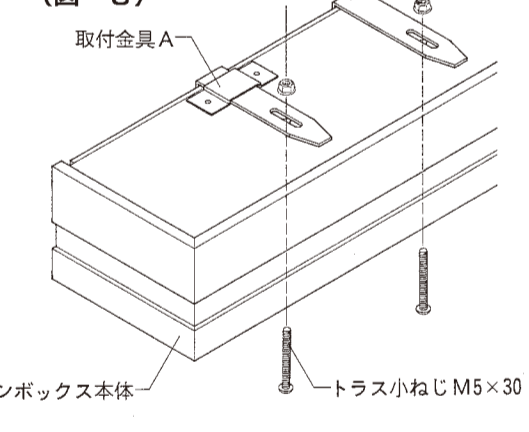
(図-4)



(図-5)



(図-6)

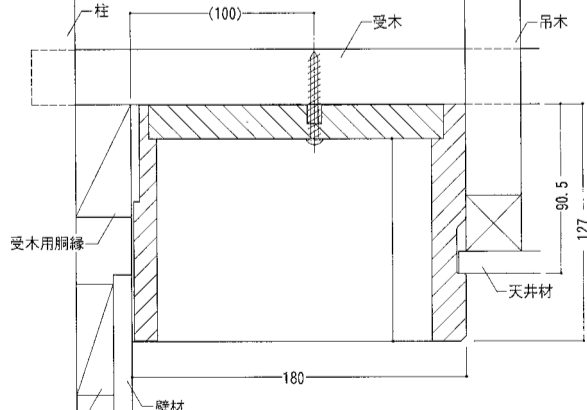


▲注意

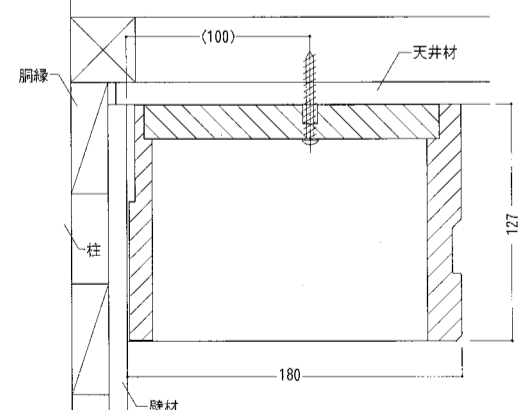
- ※金具は、必要本数を必ず取り付けてください。

■参考納まり図

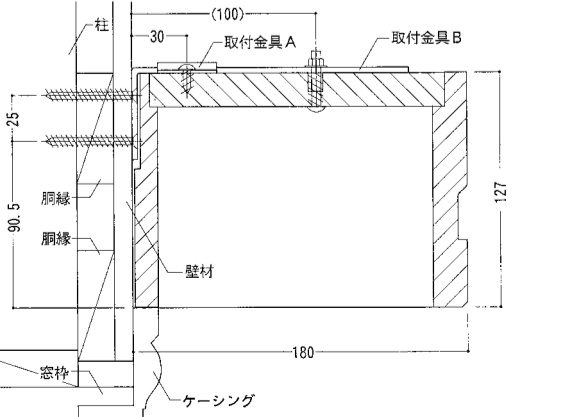
〈天井埋込み型〉



〈天井直付け型〉



〈壁付け型〉



●当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社の「個人情報保護方針」に記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「個人情報保護方針」をご覧ください。